



8時間働けば

成人の日式典会場前で街頭宣伝

ふつうに暮らせる社会を

日本共産党北区議員団と北区の民青同盟は8日、成人の日式典会場の北とぴあ前で宣伝行動をおこないました。今年、北区で新成人となったのは3061人で、昨年に続き3000人を突破。私は、「8時間働けばふつうに暮らせる社会、若者が希望を持てる社会をともに作りましょう」とよびかけました。(のの山けん)



会場の北とぴあ前に集まった新成人たち



手縫いの憲法キルトを掲げて宣伝する党議員団

法9条の改悪を許さず、日本国憲法を守り生かす政治に転換していきま

いう決意表明に、大きな拍手が寄せられました。

会場前では、80歳の女性が日本国憲法の主な条文を、ひと針ひと針縫いこんだ「憲法キルト」を掲げてアピール。さがらとしこ区議、ながいともこ区議と私が、代わる代わるマイクを握り、「安倍政権による憲法9条の改悪を許さず、日本国憲法を守り生かす政治に転換していきま

しょう」と訴えました。また、民青同盟の代表は、「青年みずからが社会について考え、勉強し、意見を交わしながら社会を変える道すじを見つけよう」とよびかけました。

式典では、新成人の代表の「これからは、社会を担う意識と責任をもつて行動していきたい」と

今年もあらゆる戦争に**NO!**

毎月6日に行われているNO WAR 北区アクション。今年のリレートークは赤羽駅西口からスタートしました。私もマイクを握り、「北朝鮮問題は戦争回避をめざし、対話による平和的解決を」と訴えました。(のの山けん)



**NO WAR
KITAKU
ACTION**

区民の声に耳傾ける区政に

2018年 北区賀詞交換会で 花川区長が年頭のあいさつ

新年の仕事始めとなった4日、北とぴあ・さくらホールで北区賀詞交換会が開かれ、北区民混成合唱団の演奏の後、花川区長が年頭のあいさつをおこないました。池内さおり前衆院議員も壇上で紹介され、第2部の懇親会では、各界の方々ともあいさつしました。(のの山けん)



花川区長は、区の財政状況について、「特別区民税は、5年連続で増加、計画的かつ着実な基金への積み立てなどにより、計画事業等の実現に向けた財政対応力は高まっている」と強調する一方で、「本格化するまちづくりの推進に向け、公園、道路、橋梁など施設の整備に積極的に取り組んでいく」などのべました。

まちづくりで住民の訴訟相次ぐ

しかし、都と区が進めるまちづくりでは、住民との意見の食い違いが顕在化しています。

昨年は、志茂地域の補助86号線に続き、73号線と十条西口再開発、赤羽西86号線でも、地域住民らが計画取り消しを求めて提訴。いずれも百名規模の原告団です。

法令に基づく説明会以

外にも、住民の声を丁寧に聞くための「まちづくり条例」や「住民参画条例」の整備は急務です。

「経営改革」の名でサービス切り下げ

また「改革への歩みを止めることなく、安定的で持続可能な区政運営をめざす」としながら、区は新年度からの自転車駐車場料金の値上げや区民事務所7分室の全廃を決定。「経営改革」の名による区民サービスの切り下げは容認できません。暮らし応援の区政への転換こそ求められます。



あいさつに回る池内前衆院議員(左)

2018 日本共産党志茂・赤羽地域

新春のつどい

とき **2月12日**(月・祝)
午後2時開会(開場1時30分)

ところ **赤羽会館4階大ホール**



都議会議員
そねははじめ



前衆議院議員
池内さおり



区議会議員
のの山けん

主催/日本共産党・のの山けん事務所
北区赤羽南1-17-6 お問合せは ☎090-2156-3510(のの山)まで